

スタディサプリ

2018年3月29日
株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

進路情報と学習支援を提供するスタディサプリから 『スタディサプリ LIBRARY』新登場

—「学びたい」が見つかる 1,000 冊を超える本との出会いを創出します—

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社:東京都中央区、代表取締役社長：山口 文洋）は、オンライン上で本との出会いを創出するサービス『スタディサプリ LIBRARY』を3月29日より開始しましたのでお知らせします。

進路情報と学習支援のあいだをつなぐ「学びたい」が見つかる

『スタディサプリ』では、『スタディサプリ進路』として、“偏差値だけによらない進路選択”をコンセプトに、高校3年間を通じて、決定段階にあわせた進路選びができる無料進学メディアと、オンライン学習サービスとして月額980円で小学校4年生から大学受験生を対象にした、実力派講師による講義動画の提供を行っています。

一方で、サービスを提供していく中で「5教科を学んでも、大人になると使わないので学ぶ意味がわからない」や「進学・就職は周囲に流されて決めてしまった」という課題を耳にする機会も少なくありません。

そこで、世の中の知識・教養を学ぶきっかけを作り、日常の好奇心から始まる知識取得と進路、そして将来のキャリアと結びつける場を提供したいと考え、新サービスとして、「学びたい」が見つかる『スタディサプリ LIBRARY』を、知の巨人松岡正剛氏が所長を務める編集工学研究所と共に制作、オンライン上で本との出会いを創出するサービスとして高校生に向けて提供します。また、図書館向けに、選び抜かれた本と好奇心に沿って見つめられるように仕立てた実際の書棚も導入いただけます。（有料）



『スタディサプリ LIBRARY』概要

■HP: <https://library.studysapuri.jp/>

■紹介する本：世の中の情報を、未来の「好き」につながるような5パート、27テーマ、187インデックスに整理しそれぞれに読んで欲しい漫画やベストセラーの一般書や古典を選書し、概要を紹介。計1,144冊を掲載。（シリーズもの、刊行中のものも含む）

5パート：（PART1 自然と人間のサイエンス、PART2 社会と情報のテクノロジー、PART3 宗教と文明のヒストリー、PART4 言葉と哲学のメソッド、PART5 遊びと創造のアート）

※『スタディサプリ LIBRARY』の利用は無料、各本はリンク先のAmazonで購入できます。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートマーケティングパートナーズ
http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

リクルートマーケティングパートナーズはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます

<参考資料> 『スタディサプリ LIBRARY』HP 紹介 <https://library.studysapuri.jp/>
 ▼トップ：ビジュアルライズされたインデックス ▼テーマページ：好奇心を掻き立てるテーマ設定から本と出会う



▼書籍ページ：書籍に関連する「学問」「先生」紹介



「学びたい」が見つかる 27テーマ 187インデックス 1144冊

好奇心をより深い学びへと誘う 3冊の Key Books

それぞれのインデックスに、今高校生に読んでほしい本を3冊ずつ選書。キーブックは、代表的名著、現代的な新書、想像力を広げる漫画で構成されています。すべての本に書き下ろしの書評文がついているので、書籍ページで概要をつかんで気になったら、Amazon リンクから購入できます。

進路選択へつながる 27のテーマ

スタディサプリ LIBRARY は、古典的な十進分類法にはない、学際的かつ現在進行形のテーマで知識を体系化しています。それぞれのテーマページには階卸のイントロダクションがあり、探究心を喚起。さらに関連する「学問」や「先生教授」ページへのリンクを通じて、進路情報へとつながっていく構造になっています。